第１号様式　別紙１

事業計画書

１　申請者の概要等

申請団体の活動内容を具体的に記載

申請団体の概要を記載

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 　特定非営利活動法人　物価高騰対策 |
| 所在地 | 〒　800－0000鹿児島県●●●市●●●町 |
| 団体種別 | 1. ．NPO法人　　２．社団・財団法人　　３．株式会社　　４．その他（　　）
 |
| 代表者氏名 | （役職）理事長　　　　　（氏名）福祉　花子 |
| 設立年月日 | 　2008年（平成20年） | 従業員数（会員数） | （※申請時点の従業員数を記載）　有給職員　3名　会員・ボランティア等　70名 |
| 活動年数　　15　年 |
| 申込団体の概要 | （設立目的）　生活困窮者または障がい者等に対して，居住支援または日常生活に必要な支援及び事業を行い公共の福祉に寄与することを目的とする。（現在の活動内容）　生活困窮者等に対する、定期的な生活相談や居住確保時の同行支援、食料の提供等を行っている。 |

２　事業計画

申請団体の活動のうち，今回の補助金申請に係る事業の目的・必要性を具体的に記載

|  |  |
| --- | --- |
| (1)事業の目的・必要性 | 　これまで当団体では、何らかの理由で当たり前に生活を送ることが出来なくなった生活困窮者等に対し、居住支援や生活相談、支援を提供してきた。昨今の新型コロナ感染症や世界情勢の変化による物価高騰により、更なる生きづらさを抱え孤立を深める者や世帯が増加し、併せて相談支援対応の件数も上昇しているところである。物価高騰により、事務所の水光熱費や燃料費、支援物資の調達に影響が出始めており、団体活動の運営も困難になりつつある。生きづらさを抱えた相談者に対する支援が途切れることのないよう、適切な計画と予算に基づき、本事業を活用したい。 |
| (2)事業内容及び今回の物価高騰等に係る支援ニーズの増加内容 | （具体的な事業内容）今回の補助金申請に係る具体的な取組の内容を記載1. 社会情勢の変化や物価高騰が要因となっている生活困窮者等の相談
2. 上記相談対応を実施するための追加広報

　3）ひとりでは解決の難しい課題を持つ相談者に対する同行支援対応　4）セーフティーネットを強化するための関係事業所間連携の促進　5）業務効率化を促進するためのIT機器活用に伴う通信環境の整備物価高騰等によって支援ニーズが増加している内容について具体的に記載（支援ニーズの増加内容）1. 既存の相談に加えて、物価高騰等による相談事例が増えており、対応にあたる相談者（職員の）の負担が増加傾向にあるため、職員を増員して対応する（増員した）
2. 既存の団体案内に支援メニューの追加をするなど、ひとりでも多くの相談者に情報が行き渡るよう広報を強化（パンフレットの増刷、ホームページの追加更新）を行う（行った）
3. 複雑化する行政手続きに加え、生きづらさや課題の内容を上手く言語化できない、解決するための力が奪われており、アクションを起こせない、など相談対応だけでは解決の難しい方が多数おられるため、同行支援の頻度が増している。
4. 複数の困りごとを抱えた相談者に対応するため、事業所単体ではなく、少しでも多くの関係機関と連携する必要があり、これまで以上に連携会議や機関に出向く事が増えている。
5. 限られた人員で活動するにあたり、より効率的な手法を用いて業務の負担を軽減していくことで、より多くの相談者対応が可能となる。IT機器を活用するとともに、通信環境を整備していく。

今回の補助金申請に係る事業についてのスケジュールを具体的に記載 |
| (3)事業スケジュール | 　令和５年4月　事業開始　5月　相談事業の広報追加、職員増員　6月　通常業務に加えた相談対応及び同行支援体制強化　7月　事業申請（一次）　10月　効率的な業務遂行のためのIT機器導入　11月　事業申請（二次）　12月　事業成果の評価及び経理処　令和６年　1月末　実績報告作成及び提出　R5.12〜R6.1月　既存の関係者間連携に加え、物価高騰等による相談事例に対応した関係者会議の開催及び連携の強化 |
| (4)国又は県等の補助事業の有無(過去２年分) | (今回の申請事業に係る補助事業)☑無　　□有　　□申請中補助金の事業内容が他の補助金と重複していないかを確認の上チェックをつける。（他の補助金と重複して補助金を受けることは不可）事業名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　テーマ：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※「有」，または「申請中」の場合，事業計画書を添付すること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

※記載スペースが足りない場合には，適宜スペースを追加して記載してください。